

# 神が与えられた礼拝の場所

Los Angeles, California USA

1965年04月25日

1 ちょっと頭を下げましょう。親愛なる天のお父様、私たちは確かにこれがロサンゼルスはこの都市に今日ここにいることを光榮に思っています、そしてこれらの中で、…世から呼び出された選ばれた信者、神の子供たちを引き離れた、私たちがこの素晴らしい時間に私たちの愛する方である主イエスがいつでも現れるというこの大きな期待の下で生きています。私たちは心の中でこれをあなたに感謝し、彼が私たちの世代に来ると信じています。今日、私たちは彼を探しに来ました。もし彼が今日ここにいないと、私たちが明日ここにいるなら、私たちは明日彼を探します。

親愛なる神様、私たちはこの集会がとにかく特別な集会になるようにと祈ります。それが永遠にあなたの本に載り、教会の進歩の記録となる時が来ますように。父よ、私たちが出したあらゆる弱い努力を祝福してください。私たちはあなたなしでは完全な失敗であることを認識しています。ですから、それを続けることができるのであれば、主よ、あなたがいなければなりません。そして、私たちは自分の栄光のためにこれを望んでいません。私たちはあなたの栄光のためにこれを望んでいます。それが私たちの心の願いです。イエスがその民の中で栄光を受けているのを見ることです。主よ、それらの信仰を強めるために、戦いが非常に困難なこの日に、私たちは私たちの間でこのリバイバル、そして後退、リフレッシュのためにやって来しました。私たちはあなたがこれらすべてのものを私たちに与えてくださることを祈ります。私たちはそれをイエスの御名によって求めているからです。アーメン。

どうぞおかけください。

2 シャカリアン兄弟、ワイアット姉妹、そして私たちの主イエス・キリストの友人たちに、私は確かに、私たち全員が今日もっと学ぶためにここにいるこの輝かしいイエスについて説教するために、再びロサンゼルスにいるこの機会に感謝しています。私たちの努力が…

[誰かがマイクについてブラナム兄弟に話しかけます—編集]はい。[テープ上の空白のスポット]…この種。これは非常に複雑な問題です。たとえば、これは協力するのが好きではありません。[他の人がマイクの調整方法を提案しています。]まあ、それはそのようには機能しません。[テープ上の空白のスポット]…シャカリアン兄弟。今、音は少し良くなりましたね。

私はちょっと小さいです、小さな声を聞きましたが、主からの大きなメッセージです。それを連れてくるのを防ぐためにサタンから多くの反対がありますが、とにかくここに着きます。今週は私たち全員にとって素晴らしい週になると信じています。

3 私はそこに座っていて、私たちの愛する故人であるトーマス・ワイアット兄弟が、間違いなく、キリストの偉大な僕であるこの同じ説教壇から何回話したかを考えていました。

私はワイアット兄弟を知っていました。私が彼に会い、彼と話するとき、彼はいつも私に大きなインスピレーションを与えてくれました。私は、少年の説教者と同じように、彼はいつも…彼の本、「癒しの羽」と呼ばれていたことを覚えています。私はそのタイトル、癒しの羽が好きです。

そして、私たちはキリストへの奉仕のために捧げられたこの神殿にここにいることができうれしいです。神は彼の未亡人、そしてあなた方すべての人々を祝福します…もちろん、あなたも彼がいなくて寂しいです。彼がいなくなったと聞いたとき、私は彼のプログラムを逃した。私はその声を聞くのが好きでした。彼は少し年をとっていましたが、それでも良い強い声を持ち、そして神からのメッセージを持っていました。そして彼の人生はまだあなた方の人々の中でここに生きています。そして、彼がそれらすべてのユニットを送った宣教の畑などで、トーマス・ワイアットのおかげで福音はまだ進んでいます。死も老いもない栄光の地で私たちが彼に会う時まで、彼の魂が安らかに眠りますように。私たちは今、私たちの時が呼ばれるまで、またはイエスが私たち全員を迎えに来るときの大いなる一般的な復活まで続けるためにここにいます。

4 今夜、あなたがここで礼拝があることを知っています。そして、少し前に、あなたは今夜ここで礼拝をしていると言われたので、できるだけ早く急いで行きます。

なぜなら、今週は月曜日の夜、火曜日の夜、水曜日の夜などがあるので、主が私たちを祝福してくれると信じています。病人のために祈ることにしています。私たちは、キリストが私たちに許して下さる復活のすべての力の中で、キリストがそうするなら、それが彼の意志であるならば、キリストを説教するつもりです。そして、彼が何をするために与えられても、私たちは心からやりたいのです。そして私は、私たちが彼を信じるだけ

で、彼が私たちを祝福してくれることを知っています。

5 そして今、私たちがみことばを開く直前に、それを読むために、私たちは頭を下げて静かになり、混乱が終わったことを信じながら、もう一度彼に話したいと思います。私たちは、すべてのクリスチャンが知っているように、敵である私たちの敵があらゆる手で働くことを認識しています。しかし、そのようなことが起こったときは、ただ静かにしてください。神はそれが何であるかを知っています。ほら、ただじっと座ってください、彼はあなたが今何も知らないかもしれない何かをしていたかもしれません。彼に話しましょう。

父よ、私たちは今、あなたが海を落ち着かせ、力強い主イエスが今、彼の言葉を歩み、新しい領域で、そして彼の力と現れを紹介して下さるよう祈ります。私たちが彼の言葉を読むとき、私たちはこれを尋ねます、今日、私たちが彼の復活の力で彼を知ることができるように、私たちの心に命を与えて下さいますように。イエスの御名によってそれを尋ねるからです。アーメン。

6 さて、あなたが申命記の書を開くのであるならば、申命記の第16章から1、2節を読みたいと思います。

あなたはアビブの月を守って、あなたの神、主のために過越の祭を行わなければならない。アビブの月に、あなたの神、主が夜の間にあなたをエジプトから導き出されたからである。

主がその名を置くために選ばれる場所(すみません)で、羊または牛をあなたの神、主に過越の犠牲としてほふらなければならない。

種を入れたパンをそれと共に食べてはならない。七日のあいだ、種入れぬパンすなわち悩みのパンを、それと共に食べなければならない。あなたがエジプトの国から出るとき、急いで出たからである。こうして世に生きながらえる日の間、エジプトの国から出てきた日を常に覚えなければならない。

その七日の間は、国の内どこにもパン種があってはならない。また初めの日の夕暮にほふるものの肉を、翌朝まで残しておいてはならない。

あなたの神、主が賜わる町の内、過越の犠牲をほふってはならない。

ただあなたの神、主がその名を置くために選ばれる場所で、夕暮の日の入るころ、あなたがエジプトから出た時刻に、過越の犠牲をほふらなければならない。

7 [会衆で赤ちゃんが泣く一編集]再び問題が発生したように。私はそれよりも大声で叫ぶことができると信じています。ええと。

それは私が少し話したい非常に奇妙なテキストです、今日の午後は、神の与えられた礼拝の場所です。

さて、これは珍しいことです。しかし、私が以前に何度も言ったように、神は通常、変わった方法で住み、変わった場所に住み、変わったことをします。なぜなら、神は変わっているからです。彼を信じる者は、普通と違う行動をします。彼の普通でないことについて私たちが言いたいことはたくさんあります。しかし、私は、彼に精通しているすべての人が、彼が普通ではないことをいつも知っていることを知っています。ですから、私たちは今日、神がこれら、このみことばの読み、そして私があなたに話すことを選んだテキストを祝福してくれると信じています。

さて、ここで私たちの問題を引き起こしたと思うのは、彼らがテープレコーダーをそこに切り込み、マイクから電流を引き出したということでした。だから、彼らがそれを直さなければ、なぜ、あなたはとにかく私から聞くことでしょうか。神は私たちが聞くことができるように私たちの耳を定めて下さるでしょう。

8 私がこのテキストについて話したい理由は、全福音ビジネスマンの集会でそれを行うのに良い時期です。それは、すべての教会、またはそれらの多くが、すべて異なる宗派のこのグループに代表されているからです。

そして、私は何度も、人々が通り、高速道路、飛行機、電車、バスで彼らに会うのを見つけます、私は彼らに「あなたはクリスチャンですか?」と言います。

そのうちの1人は、「まあ、私はメソジストです。私はバプテストです。私は長老派です。私はルター派です。ペンテコステ派」、またはそのような方法で何か。

9 誰もが彼が代表したい宗派を持っています。そして、それは宗派によって表されるのは完全に大丈夫ですが、それでも、その悪い部分は、この特定のグループが天国に行く唯一のグループであり、それが唯一のグループであると各自が考えていることです。神が代表されているということは、誰かの特定のグループなのです。今日の午後はそれを解決するのに良い時期だと思いました。[会衆の拍手—編集]そして、おそらくそれがサタンがこのマイクに取り組み続ける理由です。ご存知のように、人が作ることは何でもうまくいかないのですが、神は何も間違ったことをされることはありません。ですから、それを行うのに良い時期であり、それを行うのに良い場所であるため、神は私たちを助けてくださいます。神の恵みによって、私たちはそれについて話すために最善を尽くそうとします。

10 さて、このテキストは、申命記から出てきました。私はここにいくつかの聖句と物事を書き留めているので、申命記を理解しています。

以前はとても早く思い浮かびましたが、25歳を過ぎて以来、全部を覚えるのが少し難しくなりました。それで、私は部屋に入って祈ります。そして、主が私に聖句を与えてくれたので、それらを書き留めました、そして多分時々メモを、それで、彼が私にそれを与えたときのように私の心を動かし続けるものです。

11 申命記は「2つの法則」を意味するギリシャ語で、デュテロノミー(申命記)という言葉です。そして神には二つの法則があります。

そしてそれらの一つは、彼の言葉に従わないための死の法則です。私たちは、エバが彼の言葉に従わなかったとき、それが死をもたらしたことがわかります。それは彼の法則の一つです、「あなたがそれを食べる日、あなたが死ぬその日」。

そして、彼は従順に対する別の法則、つまり生命の法則を持っています。もしあなたがそのようなことをしなければ、つまり、彼の言葉を守り、あなたは生きるでしょう。

要約すると、私の考え方では、彼の言葉を守るか、彼の言葉に従わないかのどちらかです。

これらの法律の1つはシナイ山で与えられました。そしてもう1つは…それが死の法則です。もう一つの法則は、生命の法則が与えられたカルバリーで、キリスト・イエスを通して与えられました。

彼には2つの契約もあります。

12 彼は地球上で最初の人であるアダムと契約を結びました。そして、その契約は、「あなたがそうするなら、私もそうする」という条件でした。アダムはこの契約を神の前で生かしておくために何かする必要があります。彼は神の道を歩み、一つの言葉を壊さず、すべての言葉を守らなければなりませんでした。

しかし、その後、彼は別の契約を結びました、そしてそれはアブラハムとのことでした。この契約は条件付きではありませんでしたしかし、無条件でした。神はアブラハムに契約を与えました、それに結び付けられた紐はまったくありませんでした。無条件!そうではありません、「私はします」「私は持っています!私はすでにそれをしました。」

そして、それはクリスチャンが生きなければならない法則です。それは私たち自身がすることではなく、彼が私たちのためにしてくださったことです。キリストはすでに犠牲にされています。「彼はそうなる」ではありません。彼はされています!完成品です。彼は生き、死に、再び立ち上がり、天国に昇り、聖霊の形で戻ってきました。ですから、それは神と共に完成した作品です。キリストは罪を知らず、私の罪になりました。私が彼の代わりに立つために、彼が私の代わりになりました。彼が死んだとき、私は彼のカルバリーにいました。そこで私は生きるために彼と一緒に死ななければなりません。罪と死の法則は体の中にあるので、あなたは彼と和解するために死ななければなりません。

13 しかし今、私たちは使用できるこれらすべての言葉、私たち全員がそれらの多くに精通しているこれらの素晴らしいテキスト、そして素晴らしい種類の聖書を手に入れました。しかし、今日の午後、私たちはこれに直面しています。これらすべてに直面しても、私たちのさまざまな理論のすべてに直面して、彼があなたに会う場所は1つだけだと彼はまだ言っています。ユダヤ教がありました。モハメッド主義がありました。私たちは…私たちはあらゆる種類の信条や宗派、教会などを手に入れましたが、それでも神はあなたに会う場所は1つだけだと言われました。それらすべての場所で、それぞれがこう言います。「彼は私の教会で会います。そして、あなたが私の教会に属していないなら、彼はあなたに会わないでしょう。あなた、あなたはこのグループまたは彼にいないければなりません。そうでなければ、彼はそこであなたに会わないでしょう。または、彼

は他の場所であなたに会うことはなく、むしろそこで会うでしょう。」

14 そして、ここで、彼には1つの場所しかなく、たった1つの場所しかないことがわかります。「あなたはあなたの神、主が選ばれる場所で犠牲をささげなければならない。」今、彼は崇拝する子供たちに会うために選ばれた場所を手に入れました、そして彼らは他のどこかで犠牲にするのではなく、その一箇所で犠牲にすることになっていました。他の場所ではうまく行きません。彼には彼らに会う場所が一つありました。そして、一つの場所だけで、彼が崇拝者と出会う場所です。

そして、それが本当なら、その場所を見つけることに非常に注意する方がよいでしょう。私たちが死にかけていることを知っている人々として、死の旗の下で、死にゆく時代に生き、死にゆく国に生きていることは、私たちにとって非常に喜ばしいことだと思います。

15 そしてこの世界はまもなく終わりがくるに違いないのです。これ以上長くなることはありません。罪は深すぎます。それは希望を超えています。世界にこれ以上の希望はありません。それは過ぎ去りました。

私は聖霊が畑で収集し、これとあれを見つけるのに時間がかかっていると信じています。福音はすべての国に対して宣べ伝えられてきました。主義と物事はそれに続いています、それでも福音はまったく同じように進んでいます。

そして今、終わりの時に、私たちは物事がそのように起こっているのを見て、正しいことを見つけるために、選ばれた神の人々の間で大きな警告があります。そして、それを知ることは私たちにふさわしいことです。さて、誰かの理論ではなく、しかし真実とは何かを知るために、聖書が言っているのは真実です。なぜなら、私たちにとって、これらの日のいずれかでは手遅れになるでしょうし、今日はその日かもしれないので、神が言われたことを実際に考えてみましょう。

16 神が言葉を話すとき、神はそれを取り戻すことは決してできないことを覚えておいてください。彼はこれまでと同じままでなければなりません。彼は決して何かを言うことはできません、そして「まあ、私は一私はそれを正確に意味していませんでした」と言うことができます。ほら、彼は無限です。そもそも彼は一番よく知っている。私たちは自分たちが最善だと思うことを言い、しばらくしてそれを取り戻します。しかし、神はそれを行うことができなければ、神であり続けることができません。ですから、もし彼が無限であるならば、彼はそれをしません。なぜなら彼はすべての言葉において完璧だからです。それが永遠でない限り、彼は決して言葉を発しません。彼の永遠のものはすべて、初めは彼と共にあり、彼の考え、彼の属性であり、それらは今日の世界でのみ表現されています。

17 さて、覚えておいてください、彼には与えられた場所があります、彼が信じる子供たちに会う唯一の場所です。他の場所ではうまく行かないのです。

覚えておいてください、イエスはこの地上にいたとき、非常に宗教的で、非常に立派で、非常に文化的で、非常に熱心な神の人々と話しましたが、イエスは彼らに言われました、「無駄にあなたは私を崇拝します。」教義のために彼らの人間の伝統を教える。それらの人々がどれほど敬虔で、神にどれほど熱心であったかを覚えておいてください。今日またはその日のより熱心な人々を数えているとしたら、彼らは私たちよりも熱心であると私は信じています。はるかに！伝統や法律、そして物事を守ることになると、彼らはそれらによって生きました。そして彼らは神に非常に熱心で、神を信じていました。しかし、神が私たちの間に肉を造られたイエスは、「あなたは無駄に私を崇拝しますか」と言われました。さて、彼は彼らが彼を崇拝していないとは言いませんでした。彼らは彼を崇拝していましたが、無駄でした。

したがって、無駄なものは役に立たず、役に立たず、何の役にも立ちません。時間を無駄にしているだけなので、絶対にやるべきではありません。私たちが何をしているのかがわかるまで、あなたは息を無駄にし、努力を無駄にしているのです。

18 確かに、イエスが言われたように、神が人々が完全であることを期待しているなら、「天の父が完全であっても、あなたがたは完全になりなさい」と言うなら、どこかに何らかの準備がなければなりません。そして彼は言いました、「私は人々が私を崇拝する場所を選びます。他の場所で彼らに会うことはありません。」そして今、それはその場所ではなければならず、私たちはそれを探すべきです。それがどこにあるかを見つけて、そこに行きます。その場所を見つけたら、他のものはそのままにして、すぐにそこに向かわなければならないと思います。

さて、覚えていますね、イエス様は今私がここで引用している同じ聖句を言われました。その場合、人間

の伝統は無駄になります。私たちは決してそれにだまされるべきではありません。どこかに、彼が私たちに場所を提供してくれて、私たちが来て礼拝を受けることができる場所が必要です。さて、その選ばれた場所の外で、あなたがどれほど誠実であっても、あなたがどれほど原理主義的であっても、あなたはまだ無駄に崇拝していることを覚えておいてください。

私はそれが失礼に聞こえることを知っています。しかし、建物はほぼ完成しているので、それが揺れて欲しくないのです。人々が通りで、またはあなたがどこにいても、あなたがクリスチャンであるあなたに会うとき、あなたが彼らのために答えを得ることができるように、福音でそれを締めましょう。

彼らが言っている時間に、「ああ、これはそれです。そして、私はこれらがこれを行うのを見ました、そしてそれはそれをします。」確かに、これらすべてのことが起こらなければなりません。しかし、神だけによって提供される場所があり、それは神が崇拝者と一人で出会う場所です。

19 2番目の節「私が選んだ場所で礼拝する」に注目してください。何を選びましたか？この場所は、彼がすべての人々が崇拝する場所を持っていることを示しています。他の場所では無駄なのです。「そしてこの同じ場所に」と彼は言いました。「私もこの場所に私の名前を置くことを選びました。私は場所を選び、彼が崇拝するこの場所に私の名前を入れます。」

さて、これは場所が1つしかないことを示しています。それは神の選択でなければなりません。それは私たちのものである事はできません。来る選択はありません。彼はすでにそれを選んだのです。さて、神が選ばれるのは正しいことです。私は間違った選択をすることができます、あなたは間違った選択をすることができますが、神はできません。正しい選択をしてください。結局のところ、それは彼が崇拝されている人なのです。そして、彼は彼の崇拝者がそこで会うことを望んでいる場所を持っています、そして私たちはそこで彼に会わなければなりません。それが彼がとどまる唯一の場所です。彼があなたの言うことを聞く唯一の場所です。

20 ここでも、「私を崇拝するために選んだ場所、その場所に私の名前を置きます。」にも注目しましょう。

ああ、さて、聖句の中に彼の名前が書かれている場所を探しましょう。さて、私たちは聖書を通して、彼が人々に出会ったさまざまな場所の影とタイプを持っていますが、それは彼が今日彼らに会う場所ではありません。彼らは何かを予見しているだけだったので、彼が人々に会う本当の場所、場所、彼が会うべき教会に近づいてきました。そして、もし彼らがこの場所に来て神を崇拝するなら、神がこの場所で人々に会い、彼らの祈りに答えることを約束された場所、教会があります。

今、私たちは、彼らには場所があり、神の名が彼らの代わりにあるという多くの主張があることがわかりました。しかし、ご覧のとおり、彼らはそこに神の名を入れました。神が彼の名前をそこに置くことと、誰かが彼の名前をそこに置くこととの間には多くの違いがあります。分かりますか？私たちは神が言われたことを覚えておかなければなりません。「私は私の名前を入れました。私の名前をこの場所に置きます。そして、それは私が選んだ場所であり、人々が崇拝すべき場所です。」

21 これは、これらの時間の影の観点から私たちを今連れてきて、私たちにキリストを視野に入れます。すべての旧約聖書はイエスの前兆でした。エジプトでは、人々を保護するために過ぎ去った子羊が殺されたその夜、私たちは神が一つの場所、一つの条件を持っていたことに気づきました。どんなに若くても、司祭、聖職者、何歳であっても、あなたはこの特定の場所にいなければなりません。その場所の外のすべては、死にました。あなたはこの一つの場所、彼が提供した場所にいなければなりません。

さて、今日の午後、私たちは多くの時間を費やして、それを説明することができました。それは、私たちがすでに知っていること、キリストは類似の中でどのように前兆したかを復習するだけです。犠牲の子羊、それをどのように維持しなければならないか、傷のない男性、そしてそれを長老たちがどのように殺さなければならないか、そしてどのように血をドアに振りかけなければならないか、すべてがキリストの来臨を予見していました。そして、この流された血の下は、死の御使いがその土地を通り抜けたときに、神が崇拝者に出会った場所でした。

22 私たちは、これらの日の1つであるエジプトを出て、この約束の地に入る準備ができていると信じています。そして、私たちが適切な場所に着き、ここで大騒ぎするのをやめる時が来ました。「私は長老派です。私はメソジストです。私はバプテストです。私はこれです。私はそれか他の人です。」彼が選んだ場所以外の至る所に死があるので、そこから出て、この場所がどこにあるかを見つけてください。私たちが彼の選ばれた場所がいなければ、死が世と同じように確実に襲うでしょう。しかし、彼が選んだ場所では、死は来ることができま

せん。

あなたが捧げられ太屠られた子羊に気づいたなら、死はすでにそこを訪れていました。子羊が死んだので、死がこの場所に来ました。死はすでに訪れていました。そして、死が訪れた場所で、神はそれが彼の場所になると約束されました。それから、彼を視野に入れて、私たちは今、犠牲の子羊が何であったか、その時の生活の場所が何であったかを見るのです。

23 さて、私にとって、これはすべての議論を非難します。キリストが見え、犠牲の子羊であると、それはすべての宗派、すべての信条、すべての教義、すべての教会の神性を非難します。それはすべてを非難します。そうです、私たちはここで彼を視野に入れているのを見つけます、なぜなら彼は純粹で混ぜ物のない神の言葉だからです。ヨハネによる福音書1章は言いました。「初めは言葉があつた、ことばは神と共にあつた、ことばは神であつた。そして、みことばは肉体化され、私たちの間に住まわれました。」したがって、彼は神の混ぜ合わされていないみことばによって肉体化され、顕現されたものです。

そしてこれを考慮して、今日の世界のどの教会、どの宗派にもそれを付けることはできませんでした。そのような場所では、そうではないので、私たちはそれを付けることができませんでした。私たちはキリストの名前を建物に付け、それを「キリスト」の教会と呼び、これ、あれ、または他のものと呼びます。それではうまくいきません。それではまったくうまくいきません。しかし、神が彼の名前を何かに入れるとき、それはそれをすることです。

24 さて、聖書にはバビロンを除いて、現代の組織に類似するものは何もありません。それはニムロドと宗教的な人々の間の強制的な団結によって設立されたので、それは私たちの現代の組織、組織化された宗教の聖書の唯一の類似なのです。そして、それが今日の信条と私たちの宗派がしていることであり、「あなたはこれに属しているか、外に出ているかのどちらかです！」と強制的に団結させます。そして、私たちは今、私たちが見ることができるよう、すべてをその1つの大きな団結に強制するために来ています。しかし、それは人間による機械的なアドバイスであり、我慢できません。それは神のご意志ではありません。人々がどんなにそれを言おうとしても、それは神の計画ではありません。そうではありません。ありえない。その為には、それはただ不可能です。神は御言葉を否定するようなものに御名を入れませんでした。神はどのようにして自分の言葉を否定する何かの中で生きることができるのでしょうか？あなたはそれをするにはできません。

25 つまり、教会、メソジスト、バプテスト、長老派、ペンテコステ派、カトリック、ギリシャ正教会など、どのような教会にも関係がないことがわかりました。それはまだ神の崇拝の場所ではありません。

さて、この約束をした神が出て来て、それが正しいことを証明しましょう。それがその方法です。彼がまだ神であるなら、彼はまだ神です！もし彼が神であったなら、彼は神のままです！

26 そして今、私たちはこの強制された宗教が、すべての小さなグループを「一つの大きな団結」にするために今見ているのを見て、彼らはそれをそれと呼んでいます。彼らの中にはこれを信じている人もいれば、それを信じている人もいます。これを否定する人もいれば、それを否定する人もいます。聖書は、「彼らが同意しない限り、どうやって二人は一緒に歩くことができるのですか？」と言っています。それは決してうまく行きません。

合意する必要があります。そして、何が何と一致していますか？私たちがみことばや神と一致しなければならぬほど、互いに一致していません。それが合意に達しなければならぬことです。

今、私たちはそれを見つけ、強制的な団結はバビロンの人々のグループによって代表されました。神はそのようなことで彼の名前を入れることはできません。彼は決してしませんでしたし、そうすることもありません。彼らはそれを試しましたが、彼らは彼らの名前をそれに入れ、彼の名前をそれに入れました、しかしそうではありません。

しかし、私たちは彼が彼の名前を置いた場所を見つけなければなりません。それは彼がクリスチャンが来て子供たちを信じ、この場所で彼を崇拝するために彼が提供した場所と唯一の場所だからです。この場所は何でしょうか？

27 さて、それをバックアップするために、聖書全体を取り上げて、私が言おうとしていることをバックアップすることができます。なぜなら、彼が選んだ場所はキリストの中、イエス・キリストの中だからです。それは彼の息子、彼の中にあります。神の御子、イエス・キリスト。

「まあ」とあなたは言いました、「私は聖書がここで彼が場所を選ぶと言っていて、彼の「名前」もその場所に置くと読んでいたと思います。」

ええと、息子はいつも父親の名前を取ります。私の父がブラナムだったので、私の名前はブラナムです。

そしてイエスは彼が彼の父の名前で来たと言われました。ヨハネによる福音書5:43、「わたしは父の御名によって来たが、あなたはわたしを受け入れない」。それゆえ、神は自分の息子の犠牲の下に彼の名を置いた場所があります！それが神の唯一の与えられた場所です。人々が神に会うことができる場所がキリストの中にあります。それが彼の与えられた場所です。宗派も信条も他に何もありません、神は会うことを約束されていません。イエスの中でのみ彼に会うことが出来るのです、なぜならそれが彼の名前がある唯一の場所だからです。

28 また、私が聖書を読み進めると、イエス様の声が聞こえます。ヨハネ、ヨハネによる福音書の第5章第43節で、「わたしは父の名によってきたのに、あなたがたはわたしを受け入れない。もし、ほかの人が彼自身の名によって来るならば、その人を受け入れるのであろう。」と言われました。私たちは「別の」信条に参加することができます、私たちは宗派に参加することができます、あなたは彼を受け取るでしょう。しかし、あなたがイエスを受け入れるとき、それは異なります。「別の人が来るでしょう、「私はメソジスト、私はバプテスト、私は長老派だと言います」、あなたはそれを良しとして受け取るでしょう。わたしは父の名によってきたのに、父が私にするように言われたことをしているのに、あなたがたはわたしを受け入れない。」彼は言いました、「ヨハネが来た、そして彼は素晴らしい証人を持っていました、しかし私はヨハネがしたことよりも神の中でより偉大なる証人を持っています。私がするようにと父が与えられたこと」と彼について書かれた言葉、その時代に彼はどうあるべきか。彼は…だったからです

29 彼の名前は神でした。神には多くの称号(肩書)があります。神は称号(肩書)であり、それ自体はエホバ・ジレ(アドナイエレ)、エホバ・ラパ、エホバ・マナセと呼ばれていました。彼はシャロンのバラ、谷のヨリ、明けの明星と呼ばれていました。アルパ、オメガ、始まりと終わり；それから父、子、聖霊。これらすべての肩書。

しかし、彼の名前、神の名前は、油そそがれた方「イエス・キリスト」です。それが彼の名前です。彼は多くの称号(肩書)を持っていましたが、唯一の名前は「この人による以外に救はない。わたしたちを救いうる名は、これを別にしては、天下のだれにも与えられていないからである」というものでした。それが真実であることを見出している。

また、この警告とともに、「この他の人が来るとき、彼が自分の名前で来るとき、「メソジスト、バプテスト、長老派、ペンテコステ派」など、あなたは彼を受け取るでしょう。あなたは彼と一緒にになります。」しかし、キリストは断られました。彼らはそれを断ります。

30 預言者が言いました！彼の名前を少し追いかけてみましょう。預言者は、「彼の名前は「インマヌエル」と呼ばれるでしょう」と言いました。さて、イザヤは第7章あたりでそれを言っています。また、マタイによる福音書第1章23節で、「これはすべて行われ、預言者が主について語ったことは成就されたのでしょう。「見よ、おとめがみごもって男の子を産むであろう。その名はインマヌエルと呼ばれるであろう」。これは、「神われらと共にいます」という意味である。

インマヌエル、そして彼の名前はイエスであり、私たちと共に神であり、彼の父の名と共にあったのです。彼は父の名によって来ました。神が御子の中に彼の名を置いた場所があります。それはあなたが彼を崇拝することができる唯一の場所です。神があなたに会う唯一の場所は、犠牲の子羊によって類似されたその御子の中にあります。そして、旧約聖書を通して、すべてがその一つの種類をもたらしました。その場所だけで、神とだけ、犠牲の血の下でお会いしたのでした。彼が出会った唯一の場所、唯一の場所は彼が今日出会う場所です。それは信条の名前、宗派の名前、教会の名前、グループの名前、社会の名前ではなく、「イエス・キリスト」の名前です。

31 私は若い頃にそれをテストしました。私はしばしばスピリチュアリズム、悪魔、彼が物事を行う方法について聞いていました。そして、聖書は悪魔がいると言っていたので、神がいるなら悪魔がいるに違いないことを私は知っていました。そして彼は、私は…これらのスピリチュアリストについて聞いたと思いました。私はそれらのいくつかに行きました、それらが偽物であり、それには何もありません、ただの偽りの大きな束の集まりであることがわかりました。しかし、私は彼らの何人かが本当のスピリチュアリスト(霊的主義者)であること

がわかりました。

私はある時キャンプにいました、そこであるミニスターと私はそこで彼らに会いに行きました。彼らはテーブルを床から持ち上げ、ウイスキーグラスをその上に置いていました。そしてそのテーブルを取り、前後に回しました。そして、ギターが建物の中を飛んでいます。人々の服。部屋で、これを持っていました。この霊能者？は、「私は誰にでもそれをノックダウンするように挑戦します」と言いました。

32 二人の男が「私はそれを降ろします」と言いました。彼らはそのように足の周りでそれをつかみ、それを握ろうとしました。そうではないでしょう。つまり、そのテーブルは彼らを床を横切ってふっくらと投げました。

ただその周りにただ座っていないでください。宣教師になったことがなく、宣教の畑に行っていない場合、知っているのは悪魔の考えだけです。通りを歩いているこれらの人々の何人かをここで見ると、彼を見ることができます。しかし、悪魔はいるのです！確かにそうです。

そして人々は悪魔を崇拜し、彼らが何をしているのかさえ知りません。彼らは教会で悪魔を崇拜し、「教義のために人間の戒め、信条と伝統を教える」のです。私は言った…

33 この女性は私に向かって叫び、「彼らはあなたが説教者だと私に言った」と言いました。

私は「そうです」と言いました。

彼女は言いました「もしあなたがそうしなければ…」「これについてどう思いますか？」と言いました。

私は「それは悪魔だ」と言いました。

そして彼女は言いました、「それなら、あなたがそんなに力を持っているなら、それをノックダウンしてください。」

私は言いました「私には全く力がありません私には力がありませんが、私はここでその方を代表しています。」

私は言いました、「主イエスよ、あなたはマルコによる福音書の第16章で、『私の名前で彼らは悪魔を追い出す』と言われました。」私は言いました、「戦いが私の前にあるので、あなたのしもべが知ることができるように！」

私は「聖なる教会」の名において、そのテーブルに倒れるように命じます」と言いました、そしてそれはそこにとどまりました。私は、「父、子、聖霊」の名において、そのテーブルに落ちるように命じます」と言いました。それはそこにとどまりました。私は「イエス・キリスト」の名において、そのテーブルに倒れるように命じます」と言い、4本の足をすべて折って床にぶつかりました！

34 「私の名前で彼らは悪魔を追い出すでしょう！」それが父の御名です。彼は自分の名前をイエス・キリストに入れました。そして彼の中で彼は礼拝するために会います。彼の中で彼は悪魔を追い出すために会います。彼の中で彼は病人を癒すために会います。彼の中で彼は救うために会います。彼の中で彼は出会い、救うために、聖霊で満たされます。それは礼拝のために人々に会う神の唯一の場所です。さて、私たちはイエスがまたそれを言ったことがわかります…「イエスに名前を付ける」という言葉は、「エホバ・救い主」、救い主エホバを意味します。

35 「あなたは主を崇拜してはならない…」ということを忘れないでください。なぜですか？5節、「あなたは主なる神があなたに与えるいかなる門においても主を崇拜してはならない。どんな門でも、あなたはそこで彼を崇拜してはならない」と神は申命記12章のこの5節で言われました。「あなたがたの神、主がその名を置くために、あなたがたの全部族のうちから選ばれる場所、すなわち主のすまいを尋ね求めて、そこに行き、彼は誘惑のためにあなたにこれらのものを与えます。」今週、御心によって、神が御言葉を取り戻すかどうかを見ていきます。注意してください、彼はあなたに門を与えますが、あなたの神、主はそこであなたに会うつもりはないので、それらの門のいずれにおいても主を崇拜しないでください。

しかし、主なる神が門を選ばれました。彼が扉を選びました。イエスはヨハネによる福音書第10章で、「私は羊の群れへの扉です。私はその扉である。」彼はエホバ救い主です。

36 さて、ここで何時間も続けて、それを説明することができます。しかし、あなたは自分の行動によって、あなたが真実とみことばに反応することを理解していると確信しています。したがって、これ以上先に進むこと

はありません。好きな場所に持っていくことができます。どこに来て、それが真実であるなら、それはみことばの残りの部分と一致してすぐに後退します。聖書のある場所で別のことを言わせることはできません。それは彼が最初に言ったこととは反対です。それは常に同じでなければなりません。

37 遅くなっているのを見たからといって、ここでは多くの聖句を省略しています。そして、私たちの姉妹と彼らは今夜ここで礼拝をしています、そして私たちは病人のために祈りたいです。つまり、ビリーがプレイヤーカードを持っているかどうか調べてください。

[誰かが「今夜は礼拝がありません」と言います。一編集]礼拝はありません。分かった。良いね。良い。大丈夫です。それを見つけましょう。大丈夫です。大丈夫です。[会衆の拍手]私たちは、主がこの女性を祝福し、私たちにこの場所を与え、今回を与えてくれると信じています。

38 イエスがその場所であることに多くの間違いのない証拠があります。彼は門であり、彼は名前であり、神が人が礼拝で会うために与えられた唯一の道なのです。彼は道であり、真実であり、命です。門、扉。アルパ、オメガ、始まりと終わり。シャロンの薔薇、谷のユリ、明けの明星。アルパ、オメガ。彼はすべて、すべてを一緒にされたすべてなのです。彼は明けの明星でありダビデのルーツであり子孫でもあります。彼の中には、私たち、神の息子と娘がいるのです、神の神格の内に、神格の完全さが宿っています。はい。あなたがそこにいるなら、息子と娘として、私たちは家族の中にいます。

39 さて、私たちはどのようにしてこの素晴らしい礼拝の場所に入るのですか？それが次の質問です。イエスがその場所であるならば、どうやってこの場所に入るのですか？彼は神の御名です。彼は神の崇拜の場所です。そして、彼は羊の群れへの唯一の扉なのです。そして、私たちはその時どのようにして彼に入るのかを知りたいのです。

さて、あなたがその扉の中に入っているなら、もちろん、あなたは家族のように来ます、先日私たちが話していたように、…または朝食で、神は、小さな羊が見出されて連れて来られて入れられる最後のものまで扉を閉じられることはないのです。入って来たら、あなたは家族になります。あなたが神に入ったとき、あなたは神の家族です。しかし、あなたは神の家族になり、長老派、メソジスト、バプテスト、ペンテコステ派になることはできません。あなたはそれをするにはできません。あなたはイエス・キリストに来なければなりません。

「まあ」とあなたは言います、「私たちはそれをしました。」あなたがそれをしたかどうかを確認します。

40 聖書が今言っていることを調べてみましょう。第一コリント人への手紙の第12章で、聖書は「一つの御霊によって、一つのからだとなるようにバプテスマを受け、そして皆一つの御霊を飲んだからである。」と言っているのを見つけます。私たちは一人の聖霊によってキリストのからだにバプテスマを受けています。私たちは揺るがせたり、参加したり、水と共にバプテスマを受けたりしていません。私たちは聖霊によってイエス・キリストの体にバプテスマを受けています。

あなたがそこに入ったとき、あなたが自分自身が不適切な行動をさせるまで、それはどのくらい続きますか？エペソ人への手紙第4章30節は、「神の聖霊を悲しませないでください。それによって、あなたは贖いの日まで封印されます」と言っています。私ではなく、彼と議論してください。それがそれが言っていることです。私はそれを読んでいます。よし。「あなたは贖いの日まで、イエスがあなたのために来る日まで封印されています」。それなら考えてみてください！

41 あなたはあなた自身ではなく、新しく創られたものなのです。ギリシャ語では「新しい創造物」を意味します。あなたは再び創りかえられました。神の力があなたに臨み、あなたは創造された新しく創られたものになります。それは、肉体的存在全体、霊的存在、そしてすべてを神の言葉の対象とします。他に方法はありません！

どの様にしてあなたがクリスチャンでありながら、一つの点で彼の言葉に従わないと言うことができますか？法律の一部、つまり法律に違反した者は、すべての罪を犯しました。誰でも！イエスは、「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きる」と言われました。みことばの一部だけではありません。すべての言葉！彼は黙示録第22章で、「この書から一言を取り除くか、それに一言を加える者はだれでも、彼の部分は命の書から取り除かれる」と言った。私たちは聖書から取り上げたり、聖書に追加したりしてはなりません。それが言うことを言うだけです。

42 そして、第一コリント12章には、「一つの霊によって、私たちは皆、一つの体にバプテスマを授けられる」と書かれています。

さて、あなたがこのからだに入った後、ローマ人への手紙第8章1節はこう言いました。「こういうわけで、今やキリスト・イエスにあり肉でなく霊に従って歩む者は罪に定められることがない。「罪に定められることはないのです。メソジスト、バプテスト、長老派教会に行くかどうか、どこに行っても。もしあなたがキリストの中にいるなら、あなたは新しく創られたものであり、あなたの中に罪に定められるところは、どこにもありません。それが神と出会う場所なのです。それが神が崇拜者(礼拝者)と出会う場所です。彼らは世の事に死んでいるので、あなたが新しく創られたものと見なされる場所があります。彼らは彼(神)の中で生きています。神の生きとし生けるご臨在は日々彼らと共にあります。

彼はあらゆる時代を通して彼らの中に住んでいます。聖書を通して、人が神の要求を満たし、その日のために書かれた言葉で彼が提供した場所に来るすべての時代に、神はその人を新しく創られたものにされます、そして彼を罪に定められることはないのです。ヨブを見てください。

私がこれらのマイクを使うと皆さんの耳がつんざかれますか?ごめんなさい。ここでのリバウンドだと知っています。私自身、ここで聞いています。

しかし、見てください。ヨブ、何人かの人々が彼を非難しようとしても、何人が彼が間違っていると言ったとしても、彼はその焼かれないけにえによって神の戒めを守っていました。彼は神の戒めを守っていたので、自分が義化されることを知っていました。神が望んでいたことをしていたので、それが彼が義化された方法です。

43 生きる神のご臨在は、信条の死から命、そしてその時代の言葉に至るまで、その時代において毎日照らします。さて、神にはなされることがあるのです。

先日の朝食で言ったように、小さな花として。種子が光の下に来ると、成長し始めます。それは神の泉から飲み、つぼみの部分に達するまで押し上げ続け、花の中に上がり、花の中に上がります。

今、私たちはキリストから始めるとき、私たちは恵みと神の忠告の中で成長するので、同じように成長することがわかります。

44 神が提供された唯一の計画は、どの時代においても、神の言葉です。彼の御子が来て、彼の時代に約束されたすべての約束を表明しました。すべての預言者はちょうど時間通りに来ました、彼らは地上に生きている神の言葉でした。彼らはみことばでした。イエスは彼らに彼が「神々」と言われました。イエスはそれらの預言者を「神々」と呼びました。

前回の会合である男性が私に会いました、「あなたはかわいそうな神学者です」と彼は言いました。

そして私は「私は一人であるとは主張していません」と言いました。私は言いました、「みことばは神学者には来ません。神学はそうします。」みことばが来る…わかりますか?私は言いました。「神学だけが神学者にやってくる。しかし、私は言いました、「私たちは何か他のことについて話しているのです。」

45 今、私たちは、それぞれの時代において、神が特定のことが起こると言われたとき、ここにその人が来て、それを明らかにしました、ここにその人々が来て、それを生きたことを見出したのです。それは神の言葉に答えていたので、それは人々の中に生きている神ご自身でした。

さて、神の唯一の道と唯一の計画は、今日、この時代の御言葉を通して、彼の命の霊によって命を生きた御子です。

46 さて、私たちには素晴らしい神学の学校があります。そして、私たちがそれをするとき、何度も…それに反対するものは何もありません、確かにそうではありません。しかし、あなたが神学の学校を取得したとき…

イエスはヨハネ4章で、「しかし、まことの礼拝をする者たちが、霊とまことをもって父を礼拝する時が来る。そうだ、今きている。」と言われました。今、何人かの人々は霊を持っていますが、真理はありません。他の人には真理はあり、霊がありません。

つまり、大きな車を持っているかのように、キャデラックのどこかに行っていたのです。そして、両方のキャデラックは同じように作られていました、そして、我々はそれらをここに押し出しました、そして、我々は…タンクまで、そして我々はそれらを両方ともガソリンで満たしました。そして、あなたは1つをクランクしてクランクします。さて、あなたは外を見て、こう言います。「席は大丈夫です。ステアリングホイールはきれいで、ダイヤモンドのスタッドが入っています。そして、ブラッシュ、きれいに設定されています。そして、あなたは座って眠り

につくのです。そして、ああ、あなたができることはたくさんありますが、それぞれが、あなたが見るように、そのうちの1つは…それらのすべてには適切なメカニズムがありますが、そのうちの1つにはダイナミクスがあります。ご覧のとおり、メカニズムを知っているかもしれませんが、メカニズムを機能させるには、メカニズムを開始するためにダイナミクスが必要です。

47 そして、それが今日の教会の問題です。私たちは神学に満ちており、ダイナミクスはありません。そうです。分かりますか？

言い換えれば、あなたはガソリンに火花を持っている必要があります、さもなければガソリンは…にすぎません火花が出ない限り、水ほど良くはありません。だから、それが道なのです。

私たちがどれほどよく教えられていても、どれほどよく信じられ、私たちが言う聖書のどれだけが真実であり、すべてが真実であると信じていても、それはそうでなければなりません。ダイナミクスはそこになければなりません。火花を散らし、その言葉に火をつけ、それが動き始めるようにします。それが必要です。そうしないと、教会はじっと座っていて、車はじっと座っていて、あなたはじっと座っているでしょう。しかし、あなたがいくら言っても、「私は同情します。私はそのすべての言葉を信じています。」あなたはそれを刺激し、その100オクタンを発火させ、大きなチャーチオブゴッドを前進させる何かを持っている必要があります。メカニズム(力学)にダイナミクスを取り入れなければなりません。メカニズムに問題はありますが、ダイナミクスが不足しています。

そして、それが今日の教会の問題だと思います。私たちは、このみことばを押し、それをこの日のために生きさせるためのダイナミックな力を欠いています。

48 マルチンルターは、彼の時代の力学とダイナミクスを持っていました。ジョン・ウェスリーは彼の時代にそれらを持っていました。ペンテコステ派は彼らの時代のものを持っていました。

私たちの時代はどうですか？これはまた別の機会です！教会は今完全に成長し、キリストに会いに行く準備ができているべきです。彼が聖書で約束したすべての祝福の現れとともに、この偉大な彼の教会で、彼が人々に会い、崇拜されると約束した一つの偉大な体で活動しているのです。

49 しかし、ご覧のとおり、私たちは子供たちを学校に送り、読み、書き、算術、預言者のすべての歴史、そしてすべてを学びます。それは大丈夫ですが、その背後に何かがない限り！

「ああ」とあなたは言います、「まあ、私は一私は叫びました。私は異言で話しました。」それは良いことです。私もそれを信じています。しかし、それは私がまだ話していることではありません。ほら、あなたは…あなたは…それは飛び散るでしょう。あなたは、古い車が発進しようとしているように、「プランクプランク、ブームブーム」と言います。あなたは言います、「ええ、私はこれを信じています。私もそうだと思います。しかし、しかし、これに関しては、彼らは何日も、ああ、いや、いいえ！」

彼女は百オクタンの兄弟であり、彼女の後ろに正しい種類の発電機があり、それはすべての神の言葉をその約束に向けて発射します。そうです。

50 それが今日の私たちの問題です、私たちはほとんど止まりそうです。私たちはこれを信じたい、それを信じています。

私はこれについて何か言います。「まあ、わかりません。」さて、聖書はそう言っています！それで解決します。神がそう言われたら、それはなされることなのです。もし私たちが…それが神が言われたことであるなら、私たちはそれをしなければなりません。神がそれを解き放つまでそこにとどまり、直接あなたは走り始め、そして再び走り始めるのです。そうしないと、プラグがすべて汚されてしまいます。そして、私たちは何か違うものが必要です、私たちに火をつけるために何かが必要です。

51 それから、彼は聖霊によって入ってきただけでなく、彼の言葉を学び、その言葉を現していることに気づいてください。さて、預言者たちはみことばを信じていることを覚えておいてください。彼らは神の言葉を受け取ります。そして、聖霊なる神が彼らの中にやって来て、その約束を解き放ち、それを実現させました。ああ、何と！誰がそれを罪に定めるつもりですか？

イエスは言われました、「だれがわたしを罪に定めることができますか？罪は「不信仰」です。神が書いたものや預言者が言ったことは何でも、私が答えです。彼らが私がするだろうと言ったこと、私はします。」彼は人の子である預言者として来ました。それがまさに彼が何であつたか、そして彼が証明されたことです。彼

はそうでした。なぜ？ダイナミクスは、力学を解き放つために必要だったのです。彼は力学であり、息子ご自身であり、父は力学でした。「わざをするのはわたしではなく、わたしの内に住むわたしの父である。彼はダイナミクスを飛び散らせ、物事を前進させます。彼はそれを実現させます。」

52 「いつ私は何かを言いましたか…」サムエルが人々に一度言ったように、「私は主の御名によってあなたに何かを言ったことがありますか、何が起ころのですか？」分かりますか？「私はいつそれを言ったのですか、そしていつそれが実現しなかったのですか？」

「ああ、あなた、あなたが私たちに言ったことは実現するようになりましたが、とにかく王が欲しいのです。」

それが今日のやり方です。人々は自分のささいな考えを持ち続けたいと思っています。彼らは自分たちの信条を保持したいと思っています。彼らはこれを握りたがっています。彼らは私たちの時代のリバイバルについて話しているのですが、すべてが台無しになっているときに、どうすればリバイバルを得ることができるでしょうか。給水ガソリンとその中の他のすべて、あらゆる種類の洗剤、そしてこれらすべての現代的なものがそれに混ざっていました。

53 ある日、私は道を進んでいましたが、ある種の現代的な洗剤で、「皿を洗う必要はありません。あなたがしなければならないのは、皿をそこに浸してそこから出すだけです」と書かれていました。

「家の中でヒーローになりたい」と思いました。私は行って、このようなものの箱を手に入れます。

そして私は妻に言いました、「続けて、ハニー、皿を洗わせて」。

私は考えました。「何と、彼らは彼らが何について話しているのか知っています、彼らは科学者です。彼女にその方法をお見せします。私は、彼女は…彼女がこれを理解するまで、私がしていることをします。ただそれを浸して座ってください、それがあなたがしなければならないすべてです。」

子供たちは朝食に卵を食べていました。そして、私はこの洗剤をそこに注ぎ、それを浸し、そこから出して、そしてそれを浸して、それを浸したところから出しました。それはまだ卵のようでした。はい。テレビで聞いたものはもはや信じられません。いいえ。いいえ、いいえ、いいえ、確かに。

それが、人工のシステムが耐えられないと私が信じている理由です。神は一つの道を与えられました。それはメソジスト、バプテスト、長老派ではありません。しかし、その聖書を信じているのは、新生によるイエス・キリストです。それが神から与えられた道であり、神が持っている唯一の道は、御子イエス・キリストにあります。そして、彼の息子に、彼は彼の名前を置きました。彼の！神の名はイエスです。なぜなら彼は父の御名によって来られたからです。神は神だったので、それが神の名前になります。

54 さて、神のこの偉大な動く力が神の息子に入るとき、それは彼に命を与え、生命の霊が彼の中に入ることに基づいてください。それではそれは何をするのでしょうか？それは今、彼らを天国の場所に座らせています。彼らは「なるであろう」というわけではありません。私たちは今です。今、私たちはすでに復活し、ダイナミクスとメカニズムが機能しなくなり、私たちに命を与え、神の御霊がいる神のご臨在へと進めて下さるので。そして今、私たちは一緒に天国の場所、キリスト・イエスに座っています。キリスト・イエスの中で、そこに座って、すでに火がついたその素晴らしい席が死からよみがえられました。私たちはその一部です。あなたが花嫁の一部であるなら、あなたはそうです、花嫁は花婿の一部なので、あなたは知っています。ですから、それは同じことであることがわかり、彼女はこの日に彼女がするように予測されたとおり正確に行うでしょう。彼女はラオデキアではなく、決して生ぬるい人でもありません。しかし、彼女は神のために燃え上がるでしょう、彼女は神の霊の中で動き続けるでしょう。

55 今、私たちは今ここを探しています。さて、それと同時に、これが私たちにストライクするのです。そして、私たちがかつて罪と咎で死んだとき、むしろ咎、むしろ彼…私たちは一緒にこの時代の彼の言葉によって命を与えられたのです。

さて、昔、このみことばによって急がれた人のことを考えてみましょう。病人のための祈りの礼拝をする直前。いくつかの登場人物を取り上げて、その特徴を見てみましょう。

56 エノクという名前で、すべての神の言葉を旧約聖書に戻した人をここに連れて行きましょう。彼は神の言葉によってすごく命を与えられたのです、「彼が神を喜ばせた」という証を持っていました。神がエノクに命じた事は一つではなく、彼がしたことでした。

今日の午後、エノクが何人ここにいるのだろうか、もしそれが神の言葉にあることを知っているなら？あなたのボブヘアの女性の何人があなた自身をエノキストと呼び、神がそれを非難していることを見て、見て、そして知ることができますか？男性の何人が、女性にそれをさせて、自分をエノクと呼ぶことができますか？ああ、ひどい！それはただ一つのことです、何千人はどうですか？そして、私たちは「私はこれに属しています、そして私はそれに属しています」と言って窒息死させます。あなたはそれに属しているかもしれませんが…あなたが神の与えられた場所に来るまで！そして、あなたがそのみことばの一部にならなければ、そこに入ることができません。そして、その一部であると、あなたはすべてのすべてになり、すべての対象となります。聖書が「神の言葉」と呼んでいること、そしてそれが神の言葉であることに注意してください。

57 今、私たちはエノクが神の言葉をもって神の与えられた道に入り、500年歩き、神を喜ばせたことを知りました。そして、私たちは彼のメカニズムがとても完璧だったので、ダイナミクスがエンジンで機能するようになったとき、それは彼を地球から離しただけだったことがわかりました。彼は天国へのように、最初の飛行機の飛行をしました。神が死なずに彼を地球から連れ出したので、神の力学と力学と一緒に取り組んで、「彼はそうではありませんでした」。その通りです。彼は神の与えられた道を歩いていました。

58 私たちがエリヤで見つけたのと同じこと。古のエリヤは、それらの塗られた顔のイゼベルやヘアカットなどの多くを、彼らがその日に使用していたので、彼らが女性、イゼベルを持っていたので、彼らの間で罪を非難するだけで彼の人生を過ごしました。、ペースを設定するためにあります。

ここにあなたのハリウッドとほぼ同じように、すべての姉妹がそこに巻き込まれました。そして、イゼベルはまだ生きています、あなたはただ周りを見回すことができ、あなたは彼女が生きているのを見ることができます。そして、彼女もまだ大きな力を持っています。

59 今、私たちは、老人が預言者であり、彼はそのこととすべてを呪い、完全に神の御心にとどまっていたことを知りました。残りの説教者全員が弱体化したとき、彼はそれと共にそこにとどまりました。

そしてある日、彼はとても疲れたので、神は天国から戦車と火の馬を送り、彼を連れて行きました。彼はその命を与える力にとっても満ちていました！考えてみてください、彼の心の中に神の言葉があると、彼は彼を急いでくれたその急いでいる力でいっぱいになります！

「もし神の霊なら、彼は…」私たちはローマ人への手紙、11章は、または1章、11で見つけると信じています…「もし霊が…なら」と書かれています。ローマ人への手紙第8章11節、そうです。「もし、イエスを死人の中からよみがえらせたかたの御霊が、あなたがたの内に宿っているなら、キリスト・イエスを死人の中からよみがえらせたかたは、あなたがたの内に宿っている御霊によって、あなたがたの死ぬべきからだをも、生かしてくださいさるであろう。」

生かして下さる！生かすという言葉はどういう意味ですか？ギリシャ語は「死後に生き返る」という意味です。ハレルヤ。礼拝の門があります。霊と真によって崇拜すること、力学と動力学共に。分かりますか？

「イエスを死からよみがえらせた御霊があなたの内に宿るなら、それはあなたの死すべき体を蘇らせ、生かします。なぜならそれはすでに命だからです。」そしてそれがあなたの体に入ってくる時、それはあなたの全身をそれに服従させます。何に服従させるのですか？神の言葉。「それがあなたの中にあるなら。」

60 さて、それがあなたの中にあるなら、あなたに言います、「まあ、それは過ぎた日々の事でした。そして、マルコ16章は真実ではなく、聖霊のバプテスマについてのペンテコステ派の考えです。」それを言うのはあなたの内にある神の霊ではありません。私はあなたがどれほどよく訓練されているかは気にしません、あなたがた、それは神の霊ではないのです。あなたは、「まあ、私の母はこれに属し、私の父も何年もそして私の兄も」と言います。親戚などについてあなたが言いたいことは何でも、それは彼らにとっては大丈夫だったかもしれませんが。しかし、それはあなたのためではありません、ほら、あなたは今日まで、この時代とこの時代のために意図された約束のために、キリスト・イエスに来らないのです。

61 注目してください、この大きな素早い力がエノクにやって来て、それが彼に命を与え、彼は死なずに家に帰りました。

それはエリヤにやって来て、彼が死なずに家に帰るように命を与えたのでした。

彼の後継者はエリシャであり、キリストと教会がエリシャの類似であることを我々は見出したのです。エリヤは4つの奇跡を行い、エリシャは8つの奇跡を行いました。彼は教会に注がれたように、2倍を持っています。

した。[テープ上の空白のスポット—編集]後に彼らは死んだ人がいて、それを彼の骨に投げだした時、その死んでいた彼は生き返りました。その蘇らせる命は彼と共に墓にありました。あなたには...できません…

それはいつもそこにあります。あなたが神のその命を与える力を手に入れるとき、今、神と共に命を与えられて生きているのです。

62 さて、キリストにおいて、私たちは彼の肉の肉、彼の骨の骨であることを思い出してください。神がカルバリーでキリストを傷つけたとき、彼は私とあなたのために傷つけられました。私たちは彼の肉の肉であり、彼の骨の骨、彼の体の体、彼の名前の名前、彼の花嫁です。ほら、私たちは彼の内にいるのです、私たちは彼の肉と骨です。

そして、神はすでに私たちを潜在的に引き上げてくれました。私たちを罪の生活から引き上げ、私たちの存在を変えた命を与える力は、潜在的に私たちをキリスト・イエスの中で引き上げました。それは復活が私たちを完全に成熟させるでしょう。

63 さて、覚えておいてください、私たちは自分の名前で死に、埋葬され、神の内で引き上げられたのです。だからね、私たちはもはや私たち自身のものではありません。そのうち、聖書がエペソ人への手紙第1章21節でここで言っている「イエス・キリスト」の偉大な名前は、「天と地の両方の家族はその名前にちなんで名付けられている」と言っています。それが神が彼の名前を置いた場所です。それが天国での家族の名前です。それが地球上での家族の名前です。

そして、私たちは水ではなく霊的なバプテスマによってイエス・キリストの中にいます。御霊によって、私たちは一つの体、つまり礼拝の場であるキリストにバプテスマを受けます。そして、そこにいることで、私たちはこの立ち位置にいるのです。それは抽象的な行為のようなものです。

64 あなたは「私は地面を買いました」と言います。あなたが要約を得るまで、それはまだあなたのもものではありません。しかし、あなたがある難題を得た場合、それはすべてがその地面に反対していたことを示しています。

そして、あなたがクリスチャンになり、キリストを救い主として受け入れるとき、神がその要約を送ったとき、それはあなたの父親が何をしたか、母親が何をしたか、他の誰かが何をしたかを示しています。あなたのお母さん、お父さんは酔っぱらい、売春婦だったかもしれません。それが何であれ、すべての罪は打ちのめされます!あなたは要約的な称号(肩書)を持っています。それを先延ばしにすることはできません。そして、見てください、その地面にあるものはすべてあなたのものです!アーメン。そして、あなたがキリスト・イエスにいるとき、聖霊のバプテスマによって、神のすべての賜物は教会に属します。アーメン。それは要約された権利証書です。あなたがた、それはあなたのものです、それはあなたに属しているのです。それはあなたの死すべき体に命を与えるのです。ああ、素晴らしい、考えてみれば!

65 ペンテコストでそれらの忠実なものを見てみましょう。彼らは皆その上の部屋にいて、みんな怖がっていました。彼らは持っていました、彼らは肩書を持っていました、申し分なく、しかし彼らは恐れていました。「そして、一気に天国から音が聞こえました」と、彼らに送られた要約は、「彼らが座っていた家全体に、強烈な強風のように満ちていました。」そして、彼らはそれによってとても強く命を与えられたのです、彼らのすべての臆病なところで、彼らは…そのうちの1人は恐れていました。彼らは、彼がまだパリサイ人ではないこと、または彼がまだサドカイ人でないことを否定していました。しかし、その聖霊が落ちてイエス・キリストにバプテスマを授けたとき、彼は彼の肉の肉、彼の骨の骨、彼の言葉の言葉になりました。彼は新しい創造物でした。彼は新しい人でした。それは彼の体に命を与えたのでした。

66 それが何をしたか、それが入ったときにあなたに何をするかを見てください。それは外に出てこう言わせることはないのです「私はメソジストです。私はバプテストです。ああ、私は喫煙すべきではないことを知っています。私はこれを持つべきではありません。私はこのような服を着るべきではありません。私はこれをすべきではありません。私はそれをすべきではありません。」それはあなたがそれをしなければならぬまであなたにしっかりと命を与えてくれるのです。それはあなたの死すべき体に命を与えるのです。

ほら、それは彼らが今まで聞いたことのない言語で話すために彼らの体に命を与え、彼らが天国にとても近く飛ぶまで、彼らの体に命を与えたのでした。それは彼らの体に命を与え、彼らは新しい天国の言語で話しました。彼らは聖霊のバプテスマによって、神の臨在の中に入る命を与えられたのでした。神の命を与える力が彼らにそのバプテスマに入らせたのでした。その時彼らは礼拝の場所にいました。彼らは彼らが崇拝することができる場所にいたのでした。彼らはいのちを与えられたので、サンヘドリンまたは他の何も彼らを

悩ませることはできませんでした。彼らは新しい人々でした。それは彼らがバプテスマを受けた後です。

67 小さなステパノを見てください。彼は神の与えられた道に入り、神の力によって命を与えられました。門に入ると、神が与えられた道です。そして、彼らが彼を殺しに行ったときでさえ、彼を石で打ち殺しました、「私は天が開かれ、イエスが神の右に立っているのが見えます」と彼は言いました。それはいのちを与える力です。彼は彼の懐の内に蘇らせ命を与えたのでした。

もう一人の命を与えられた力に満ちた人、ピリピがいました。私たちは彼がサマリアで素晴らしいリバイバルをしているのを見つけました。彼がキリストにあった後、この偉大なる命を与える力は、何千人もの人々が彼の言うことを聞いていたところに来ました。そして彼は言いました、「さあ、ここを去りなさい、ピリピ、私はあなたにこの砂漠、ガザ、ここに出て行ってほしい。私はそこに男を連れてきました、あなたに会って欲しいのです。」そして、疑いもなく、まったく疑問もなく、彼はその与えられた命の力に満たされていました。彼はキリストの中にいて、神が彼と話すことができる与えられた場所にいました。神は彼に話しかけました。そこに疑いはありませんでした。

68 「まあ、彼は私に話しかけて、私は癒されるだろうと言いましたが、今はわかりません。今日はひどい気分です。」と言います。ああ、何という!「まあ、彼は私が聖霊を持っていると私に言いました、そして時々私は確かにそれを疑うのです。」

ピリピは神の声を正確に知っていました。なぜなら彼は神が与えられた道に来ていたからです。彼は神に質問しませんでした、「まあ、神様、私はここにたくさんの方が集まったので、立っていなければなりません。私はそれをする前にその国の長老に会わなければなりません。私は司教と話をしに行かなければなりません」とそれについては何もありませんでした。彼は神のことを気にかけて、砂漠に出て行ったのです!

彼はイザヤ書の聖句を読んでいる一人の男、宦官、エチオピア人、黒人の男が降りてくるのを見つけました。そして彼は、「あなたはあなたが読んでいるものを理解していますか?」と言いました。

「誰かが教えてくれない限り、どうやって理解することが出来るのですか?」と言いました。

ピリピは馬車に乗り、主について彼に話し始めました。

彼は言いました、「ここに水があります、何が私がバプテスマを受けるのを妨げるのですか?」

彼は言った、「もしあなたが心を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして信じるならば」。馬車を降りてバプテスマを授けました。

そしてピリピは、彼が彼の視界から彼を捕まえるまで、その命を与える力で満たされていました。考えて!彼の死すべき体の中で、彼の肉体は宦官の視界から外れて捕らえられていました。私はそれが真実であると信じています。神は彼を必要としている別の場所に連れて行くことができました。彼はとらえられました。

69 あなたが知っているように、あなたがキリストにあり、神の代わりにいるとき、死はあなたからそのことを取り除くことさえできません。

ここを見てください、モーセはそれを持っていました。彼は主の言葉が来た預言者でした。多くはありません…何人のコラが立ち上がって言いました、「私たちは素晴らしい組織が必要です。今、あなたは唯一の聖人である代わりをしようとしています。」神は言われました、「あなた自身を切り離してください、私はただ彼を飲み込みます。」そして、ダタンなどは彼を気にしませんでした、彼はすぐに進みました。

そして、モーセが死んで天使たちに埋葬されたとき、その命を与える力は彼にとどまりました。なぜなら、800年後、彼はここで約束の地に行き、イエスと話しているからです。その命を与える力はその時もまだ彼にありました。それが神を崇拝する神の場所です。

「何て言うの?どうやって知りましたか?」彼は預言者でした。みことばが預言者に来しました。そして、彼は彼の時代のために明らかにされた神の言葉でした。アーメン。

70 ほら、貴方は死なない命の力を与えられたのです、あなたは死ぬことはできません。ああ、もし教会がそれだけを見ることができたなら、それはあなたがしようとしているものではないということです、あなたはすでにそうなっているのです!それをあなたを奪おうとしているのは悪魔です。

「まあ」と言います。「今からお話しします。私はこれに属しています。」自分が何に属しているかは気にし

ないでください。

あなたは生まれ、再生され、聖霊でバプテスマを受け、イエス・キリストの中に生まれ、すべての言葉によって命を与えられているのです。あなたの霊は、あなたの中で、聖書のすべての言葉に「アーメン」と言ってしめられるのです。それ以外では、もしそれが首を横に振ると、あなたはその霊を取り除きます。神の言葉に異議を唱えるのは神の霊ではありません。それは神の言葉を守ります。それはそれを信じるだけでなく、それを生き生きとさせます。それは神の言葉を表しています。はい。

71 彼らも旧約聖書の聖人であることに注目してください。潜在的に、古い犠牲の下で、彼らはこの新しい犠牲が来るのを待っていて、神に対して良い良心を持っていました。マタイ27章では、イエスが起き上がって墓から出たときと言われています。数週間前にイースターを祝いました。聖書は、「また地のちりの中に眠っている者のうち、多くの者は目をさますでしょう。彼の復活の祭にそのうち永遠の生命にいたる者もあり、町にやって来て、多くの人に現れた」と言っています。彼らは何でしたか？彼らは神の約束された言葉の現れでした。その犠牲の下で、神が出会う唯一の場所。

さて、第一テサロニケ人への手紙第4章16節で、聖書はまた、新約聖書の聖徒は、彼が再び来るとき、彼と共に出て来ると言っています。どのようにして彼に入るのですか？霊的なバプテスマによって、神の力、神が出会う場所、イエスの中で。今、イエスこそが神の与えられた道です。

72 さて、注目してください、イエスは彼が何であるかをとても確信していました！彼は自分が神の子であることを知っていました。彼は自分が処女を通して生まれたことを知っていました。彼はすべての聖書が彼を通してそれ自身を明らかにしたことを知っていました。彼はそれを完全に知っていました、その日、彼が彼らに宮の建設者に言うまで、彼は「あなたはこの神殿を破壊し、私はそれを3日で引き上げます」と言いました。考えてみてください。「それを破壊してください、そして私はそれを3日で引き上げます。」なぜ？それは書かれた彼の言葉でした。

ダビデは言いました、「あなたはわたしを陰府に捨ておかれず、あなたの聖者に墓を見させられないからである。」

さて、イエスはそれが彼であることを知っていました。彼の心には疑いの余地はありません。そして彼は、72時間で体が腐敗し、その72時間以内に彼が再び生き返るであろうことを知っていたので、彼は言いました、「あなたはこの神殿を破壊します、私はそれを3日で再び引き上げます。」なぜですか？みことばは彼について書かれていました。それは彼について書かれていました、なぜなら彼はその時代の神の書かれた御言葉の現れだったからです。

73 ええと、ハレルヤ、兄弟、今日、神の顕現された神の言葉がどこかにあるはずですが、それは同じことです。なぜなら、彼は最近のことを話し、彼は最近何が起こるかと言ったからです。彼はすでに私たちに話しました。私たちは何が起こるかを知っています。そして、私たちはそれがあなたに現れているのを見ます、そしてあなたは神の教会にいます。それ以外では、自分を「メソジスト、バプテスト」などと呼ぶことができますが、それは決してうまくいきません。神との会合の場所はキリスト・イエスの内でだけでした。ああ、今日、ああ、今日、私が誰もがそれを見て、どのように入るのか、バプテスマを受けているのかを見てください。花嫁は彼女の夫の一部です。教会はみことばの一部であり、顕現です。

74 今、あなたはどの教会にいますか？あなたは宗派にいますか？もしそうなら、私は今あなたに厳密に言います、あなたはラオデキアにいます。しかし、もしあなたがキリストの中にいるなら、あなたは新しい生き物であり、あなたは生ける神の教会にいます。彼が彼の時代にしたのと全く同じことの現れがこの日にここに帰ってくるでしょう、彼がそうするだろうと言ったのと同じことをするのです。そして、それが本当の教会です。あなたは霊的なバプテスマによって、参加することによってではなく、それ以上ではなく、聖霊によって彼の体にバプテスマを受けることによってそれに入るのです。分かりましたね。神が私たちに残された唯一の方法は、神の霊によって神の体にバプテスマを授けることです。

75 イエスはヨハネによる福音書第14章12節で、「よくよくあなたがたに言うておく。わたしを信じる者は、またわたしのしているわざをするであろう。そればかりか、もっと大きいわざをするであろう。わたしが父のみもとに行くからである。」と言われました。人々が奇跡の時代が過ぎ去ったと言うのも不思議ではありません、彼らがこれらのことを言うのも不思議ではありません。「わたしを信じる者は、わたしの上に信じるのではなく、わたしの内に信じる者である。わたしがする業もまた行うであろう。」なぜですか？それは彼の命なのです。それは彼の力学における彼のダイナミクスであり、それはあなたの中にあり、それを発火させ、それを動

かし、約束された業をします。または、彼の内にある私の命は、彼の霊によって私に命を与え、力学である彼の言葉を彼のダイナミクスによって機能させるようになりました。ヘブル人への手紙13:8、「イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがない。」

76 さて、マルコによる福音書の第17章30節にもあります。よく聞いてください。イエスは終わりの時にこれらのことを「昨日もいつまでも変わることがない」と約束されました。彼はマラキ4章で、「終わりの時に、人々の心を父祖達の信仰に戻す」と約束しました。彼はそれを約束していました。彼は聖書の非常に多くの場所で、彼がすることを約束しました。「まだしばらくすると、世界は私をもう見なくなりますが、あなたは私を見るでしょう。私はあなたと一緒に、いつもあなたの中に、世界の終わりまで一緒にいます。」そして、ルカによる福音書の17:30で再び「ソドムの時代のように!」と気づいてください。

ソドムで何が起こったのか知っていますか?カリフォルニアを見てください。米国のカリフォルニアだけではありません。米国だけでなく世界でも。

77 この10代の狂気を見てください!なぜ、私たちは…先日お話ししたように、彼らは私が住んでいるアリゾナの学校の分析をしていて、学校の子供たちの80パーセントは精神的に遅れています。彼らの子供たちはどうなるのでしょうか?私たちは次の世代を持つことはできません。我々は終わりの時代にいます。イエスはこれらのことが来ると言われました。

すべてのテレビとこれらの架空のものを順番に並べているものを見てください。人々は完全に、完全に狂気になり、世界はそうなる私を予測しています。聖書は、今日の映画で見られるような恐ろしい光景について語っています。何千、何百万年もの間地球に住んでいた先史時代の生き物の卵が孵化し、出てきます。これは、何が起きるかについては些細なことです。地獄が開かれ、悪魔が彼の神秘的なもの、女性の…または女性のような髪のアナゴ、そしてライオンのような歯を持って出てくるとき。なぜ、世界は完全に、完全に狂気になるでしょう。今から1度くらいです。

78 ああ、神の栄光のために、主イエスの到来のために、聖霊のために、知識のために、生きている神の生きている存在のために!

イエスはそこでマルコによる福音書で、「その日、人の子が明らかにされる」と言われました。さて、覚えておいてください、神の子ではありません。彼は3人の息子の名前而来ました:人の子、神の子、ダビデの子。彼が地上におられたとき、彼は人の子として来られ、預言者でした。人の子は預言者です。エホバご自身が預言者エレミヤと彼らを「人の子よ、あなたは何を見ているのですか」と呼びました。イエスはその聖句に従うと人の子として来なければならなかったもので、来られました。モーセは言った、「あなたの神、主は私に例えられる預言者を立てるでしょう。」そして彼は預言者、人の子でなければなりませんでした。

しかし、彼の死、埋葬、そして復活の後、今や彼は神の子、超自然的な、聖霊となっています。

79 しかし、彼は、終わりの時が来る直前に、人が人間の形で降りてきたとき、世はソドムのようにになると約束しました。そのうちの3人、2人の御使い達と神ご自身。それが神でした。聖書がそうなるであろうと言っています。さて、彼は降りてきて、サラがいた天幕に背を向け、サラが天幕の中で何を考えているかをアブラハムに話しました。そうですか?[会衆は「アーメン」と言います。一編集]さて、イエスご自身が「人の子が現れる時」、言い換えれば「人の子、イエス・キリストご自身の御業」と言われました。

教会はルターを通して、義化を通して来るでしょう。聖化を、ウェスリーを通して。聖霊と聖霊降臨のバプテスマを通して。そして、人の子の完成に向かって真つすぐと進まれるのです、それは、夫と妻が同じ人になるときです。彼らが両方とも同じになるまで、神は彼の花嫁、彼の教会にそのように現れます。彼らは1つです。これで、私たちがどこにいるかがわかります。

80 彼らに伝統や信条を保持しないでください。当時は大丈夫でしたが、今は花が咲いています。種まきの時なのです。そうです。

イエスはこれらのことを約束されました。さて、神が約束を私たちの前に生かし、それが私たちの中にあり、神の霊が私たちの中に生きているのを見るとき、それが唯一の礼拝の方法であり、唯一の礼拝の場所であり、あなたが礼拝できる唯一の真の方法です。「キリスト・イエスにあつて彼らが罪に定められることはない。」神は約束をされました。イエスは、「私がする業を、あなたもするであろう」と、そして彼が終りの時に何をするかを言われました。光でも昼でもないこの時代をどのように通るかは、暗い時のようですが、「夕暮れの時に、そこには光があるでしょう」と言われました。

81 太陽は東に昇り、西に沈みます。同じ太陽が東から昇り、西に沈み、文明はそれと共に旅をしました。それは3つの水域、3つの形態のバプテスマの上を移動しました。ああ、そうです、アジアからヨーロッパへ。ヨーロッパからイギリスへ。そしてイギリスからアメリカへ。

そして今、私たちは再びまっすぐに戻ってきました。今日の午後、西海岸に座っています。ここには、闇のすべての力の罪の壁が山積みされています。これらの映画やテレビ出演者、そして男性はそこで女性にキスをし、少女の心を毒殺しているわけなのです。

82 女性にキスをする男性が道徳的に彼女と結婚する義務があることを知っていましたか？潜在的にそれは性行為です。確かにそうなのです。はい。それはなんですか？それは男性の唇の男性の腺と女性の腺です。男性と女性の腺が一緒になるとき、それはセックスです。

ハリウッドを見て、公園でここに置かれている小さな女の子達、これらの女の子達の上をうろついている男の子、そしてそのようなこと、そして合唱団でさえ歌っているのを見てください。そして、今日私たちが持っているこれらのエルビス・プレスリーなどは、アメリカの名前、私たちの祖先が戦って血を流して死んだことに對する恥です。

83 しかし、聖霊のバプテスマとイエス・キリストの臨在によって人間の心の中に確立された神の王国があるので、すべての王国が与えなければならない時が来ています。そしてキリストは彼の花嫁に来て、この地上に王国を設立します、それは決して衰えることはありません。どのようにしてこの王国に入りますか？あなたはそれに生まれています。どうやってそれを知っていますか？あなたはただ…どのようにしてあなたはある王国に属し、王に反対しますか？ほら、あなたは…そして王はみことばです。「初めに言葉があった、ことばは神と共にあった、ことばは神であった。そしてみことばは肉体化され、私たちの間に宿られました。昨日も今日もいつまでも変わることがないのです。」

彼らはどうやって彼が人の子であることを知ったのですか？彼はそこにいる聴衆を見て、彼らが何を考えているのかを理解していました。私たちはそれが真実であることを知っています。彼は今日も変わらないのです。あなたはそれを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]

84 ビリーはプレイヤーカードを配りましたか？それは私が彼に尋ねるのを忘れたものです。彼はプレイヤーカードを配りましたか？[会衆は「はい」と言います。—編集]彼はプレイヤーカードを配りましたか？大丈夫です。

教えてあげます。あなたが十分な信仰を持っているなら、私は約束をした神が、誰もこのプラットフォームに来ることなく、ここで自分が神であることを証明できると信じる信仰を持っています。生ける神のことばの約束のゆえに、私は率先して行動するように感じています。ここを見て、何か見せてあげましょう。この命を与える力、私たちはそれを行使するつもりです。見せてあげましょう。あなたがその命を与える力を得たと信じている人は何人いますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]さて、病人にあなたの手を置くことに何か問題があるのですか？

85 彼らの弟子たちがペンテコステの日に彼らに急いでいる力を受けたとき、彼らは何をしましたか？彼らが外に出て病人に手を置いたことによって、彼らは回復した。イエスはマルコ16章で「それは世界の終わりまで続くでしょう」と言われました。使徒たちの時代までどれくらいの期間ですか？「全世界へ出て行ってすべての創られた者に福音を宣べ伝えよ。これらのしるしは信じる者に従うでしょう。彼らが病人に手を置いた場合、彼らは回復するでしょう。」それはエリヤの骨、エリシャの骨にあったような生き返らせる命の力なのです。そして、変わらぬ命を蘇らせる力が彼らを引き上げた聖徒たちにあります。同じ命を与える力が私たちにあるなら、病人に手を置いてください、彼らは回復するでしょう。

86 私はここで気づきました、私はもうほとんど識別力の礼拝を持つことをやめました、ただ病気に手を置くだけです。私はいつ、何とかして、決してないことに気づいていました…そうでなければ、私は人々の3分の1に到達しませんでした。このようにして、私は今まで以上に多くのことを理解しているのです。そして、私は自分自身を神の腕の中に入れて、「主なる神よ、あなたはそれを約束されました。それはあなたの約束です。それは私のものではなく、あなたのものであり、あなたはそれをするを約束しました。そして、私はあなたがそれをするを理解しました。そして、私はあなたがそれをするだろうと信じるつもりです。なぜなら、私はあなたの体とあなたの霊にバプテスマを受けて、それが真理であることを確認したからです。」アーメン。それが礼拝の場所です。次に、「すべてが可能」という場所に入ります。それからあなたは、あなたの達成のためのあなたの動機と目的がまさに神の御心の内にあるという場所に入ります。そして、そこに手を置いてそれを信

じると、それが起こります。あなたはそれを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]

87 私は、1枚のプレイヤーカードまたは他の何かが呼ばれる前に、全能の神があなたがそこに何を得たか、あなたが何をすべきか、そしてあなたがすべきではなかったことを私に教えてくれると信じています。それが主導権を握っています、そうです、私はそれが正しいことを知っています、しかしそれはまさに神が私たちにしなければならないことです。あなたはそれを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]神がそれをするなら、何人がそれを信じるのでしょうか？[「アーメン!」]

私の前に座っている人、私が知っている人、私が考えることができる人、または私が本当に知っている人に会う人は誰もいません。どれだけ多くの人を知っていますか、ここでは、私たちは皆見知らぬ人です、手を挙げてください。私はあなたについて何も知らないことを知って、手を挙げてください。聴衆のどこでも、私があるあなたについて何も知らないことを知っています。どこにでもあると思います。特にここまでです。さて、たぶん他の人はただ…私は彼らを知りません。彼らは手を挙げなかっただけです、とにかく私は彼らを知りません。私はリチャードブレアがここに座っているのを見ていると思います。そうだと思います。私はできる…そこは暗いです。このように光があります。わかりません。

88 しかし、ここを見てください、私はあなたに伝えようとしています、その命を与える力があなたに来るとき、それはイエス・キリストなのです。イエスが病人に手を置いたとき、彼らは元気になりました。

イエスが彼に命を与え蘇らせる力を持っていたとき、人として、彼は外を見て、人々にあつた考えを話し、彼らが何を考えていて、彼らが何をしたかを彼らに話すことができました。彼の背を彼らに向けさせ、彼らに同じことを言いなさい、「なぜあなたはあなたの心の中で推論するのですか？」女性は彼の衣服に触れました、彼は言いました、「誰が私に触れましたか？」彼は周りを見回して彼女を見つけ、言いました。「私から力が出たのを感じた。あなたの信仰があなたを完全なものにしました。」それがイエス・キリストです。それは教会がどこにあるか、そして神の真の命を与える力が人間に何をするかを証明しています。あなたはそれを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]

ちよつと頭を下げましょう。

89 親愛なる神様、私たちは今日の午後、これらのマイクでサタンと戦いました。人々はおそらくその半分を手に入れられなかったことを知っていました。そのような建物の中で…。しかし、神様、聖霊が本来あるべきものを取り、私たちが希望の集まりではないことを人々に見てもらおうように祈ります。神よ、私たちは今生きており、キリストの復活の力によって命を与える力があります。イエス・キリストは私たちの内に生きておられるのです。主よ、私たちはそれを信じています。

私たちは自分の栄光を主張しません。のです変容の山のように、私たち全員がそこに表されています。死んで再び蘇ったモーセがいました。終りの時に追いつき命を与える聖人、エリヤがいました。ああ、彼らはその時見ました、彼らが振り返ったとき、彼らはイエスだけを見ました。主よ、私たちは人々に私たちを見られたくないのです。私たちはその目的のためにここにいるわけではありません。毛頭ないのです！

しかし、主よ、イエスが私たちの間で栄光を受けているのを見るとき、それは私たちの心を喜ばせます。私たちが彼が栄光を受けているのを見るとき、私たちが彼の言葉を見るとき、それは彼が言葉です。私たちが聖書でそれを読むことができるのを見るとき、彼はそれをするを約束しました、そして神よ、それが私たちの中でそれを正しく働かせるのを見てください、それが私たちを謙虚に感じさせる方法、私たちは彼の生きている存在を知っています…

90 私たちは何にも参加したり、何のために交渉したりしていません。主よ、私たちは永遠のいのちを信じています。そして、あなたは聖霊のバプテスマによって私たちをそこに封印し、私たちの体に命を与え、霊に命を与え、そして私たちに命を与えて幻と予言を理解させ、異言を語らせ、大きなしるしと不思議が起こるのを見てくださいました。なぜ、それは生きている神なのです。私たちはその体の中に入っているのです。世にとって、滅びる彼らにとっては愚かであるとき。しかし、信じる私たちにとって、それは永遠の命に対する神の力です。父よ、私たちはあなたに感謝します。

さて、この時代、主よ、あなたは神であり、あなたが今までに言った一つの言葉についてあなたの考えを決して変えていないことを知らせてください。そして、あなたは昨日も今日もいつまでも変わることがない、神がお与えになられた唯一の道なのです。神がこれまでに彼の名前を入れた唯一の人は、彼の名前を持った彼自身の息子、イエスでした。神、エホバ、救い主、インマヌエル、羊の群れへの扉。かつておられ今おられ、そしてこれからこられる神。ダビデの根と子孫の両方である根と子孫。明けの明星、谷のユリ。神よ、な

なんて素晴らしいことでしょう。イザヤが「靈妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君」と言ったのも不思議ではありません。ああ、主よ、あなた以外に父はいないのです。あなたは私たちの父です。あなたは私たちの母です。あなたは私たちのすべてであり、私たちがこれまでにあり得るすべてです。イエスの栄光以外には何も見ません！

父よ、今日の午後、私はこれでかわいそうな人たちをつくってしまったかもしれませんが、私の心の感情を取り、私の言うことを聞いてください、親愛なる神様。そして、今日、イエス・キリストはこの神殿で栄光を受けたと言わせてください。父よ、それを叶えて下さい。私たちは彼の名によってお願いします、そして私がこの聴衆と謙虚に待っている間、あなたがあなたの霊によって動くのを見るのです。アーメン。

91 今、私はあなたに私のためにこれの一つしてほしいのです。厳粛な質問を一つお聞きしたいと思えます。あなたの人生で誰かそれがもし最後になるかのようにあなたに私に答えて欲しいのです。それが真理だと信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]神の臨在の中で教会や宗派が認められないと思えますか？あなたはそれを信じますか？[「アーメン」]ありません。イエス・キリストにあって生まれた者だけが彼の名を引き継ぐのです！そうです。

あなたはそこに生まれたとき、水のバプテスマによってではなく、彼の名を引き継ぐのです。あなたは彼の名前でバプテスマを受けることができますが、それは彼の名前を引き継ぐものではありません。あなたは水ではなく、誕生によって彼の名前を引き継ぐのです。ほら、あなたはイエス・キリストの御名によって、交わりとしてバプテスマを受けています。しかし、あなたは聖霊によってイエス・キリストにバプテスマを受けます。ですから、100回バプテスマを受けることができます。どのような方法でも、逆の場合でも、違いはありません。しかし、一度聖霊によってバプテスマを受けてキリストの体に入ると、あなたは神の息子または娘で、「すべての言葉は真実です！」となるのです。そして、彼はその目的のためにそれをしました。

92 先日言ったように、神が地球を横切って太陽を動かして打ったとき、神はそれらがヤシの木であり、すべてがその地球の下に横たわっていることを知っていました。彼は…彼らは当時地球の一部だったから、あなたもそうだったのです。

だったのですそして、彼がイースターの朝に神の御子をよみがえらせ、聖霊を送り出したとき、それはまた、彼が天地の創られる前に予見した永遠の命の子孫に命を与えることだったのです、それはここにあるでしょう。彼はこのマイクが今晚このように動作することを知っていました。彼はあなたがあなたが持っている態度を持っていることを知っていました。彼は無限です。あなたはそれをあなたの心で想像することはできません、あなたはそれを受け入れる必要があります。しかし、私にこれを一つ言わせてください、その同じ神が今日の午後、彼の民の中にここに立っています。

93 メソジスト、バプテスト、ペンテコステ派など、どんな組織であっても、信頼してはいけません。なぜなら、彼らは組織になることはできません…それはあまりにも多くの異なる教義で構成されています。それは…で構成されています…あなたは神にとって個人でなければなりません。あなたは個人でなければなりません。神はあなたの教会ではなくあなたに対処します。あなたは礼拝している教会や会衆で正しい種類の生活を送るべきです。あなたは本来あるべき種類の生活を送るべきです。しかし、ご存知のように、彼らは信条などで線を引いているので、それを信じなければドアに入ることができません。では、神の言葉が絶えず現れているのに、どうして神はそこに來ることができるのでしょうか？

94 ルターは、その時代に戻ったとき、これらのバプテスマと、そして御霊の回復についてどのようにして知りましたか？植物はそのように成長していませんでした。ウェズリーもそれを知りませんでした。そして、ペンテコステ派も今日何が起きているのかを知りません。同じこと、あなたからすぐに成長します。そうです。それはあらゆる時代にあり、常にそうなるでしょう。

そして、聖書によって、これが麦の時代であることを証明することができます。この偉大なりバイバルの後、覚えておいてください…ペンテコステ派以来、他の組織の台頭はありませんでした。彼らはそうすることはできません。それは穀から小麦に行き、穀物以外には何もありません。それが理由です。15年…通常、3年、そして彼らはあらゆるりバイバルの組織を得ました。歴史家に聞いてください。しかし、この後の組織はありません。彼らは後の雨を上げようとしてしましたが、あなたはそれに何が起こったのかがわかります。それは出来ないのです。今は麦なのです。はい。もはや担い手はないのです。それが本物の穀物です。キリストは彼の民の中にいます。信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]

95 この最下階から始めましょう。あなた方がたくさんいるのを見て、私はそこを選ぶことができません。私

が彼の僕であると信じている人は何人いますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]神を信じなさい！ここで同じように「心から信じている」と言うことのできる信じている人はどれくらいいますか？[「アーメン」]さて、あなた方が命を与える力を見られますように主なる神様これを私たちに認めて下さいますように。それを証明するもの、重要な証拠です。

はい、誰かが「ああ、これはあれ、これ、あれだ」と言うことができます。しかし、それを行動させましょう。

さて、私があなたについて何かを知ることは全く不可能です。あなたはそれを知っています。私にはわかりませんが、一人しか見ることはできませんでした。ブレア牧師が後ろの方のそこに座っていて、東の方から、アーカンソーかそのどこかから来ていたと信じています。聴衆の中で私が知っているのはそれだけです。そして神はそれが真実であることを知っています。ですから、それは…

96 私はたまたまここで、一番後ろに座っているこの小さな女性があなたが祈っている精神的な問題を抱えているのが分かりました。あなたは神があなたのためにその霊的な問題を正し、それを正しくするだろうと信じていますか？大丈夫、あなたはそれを持つことができます。

あなたのそばに座っているもう一人の女性に手を置いてください。彼女も胃の問題を抱えて祈っているからです。ええ。そうですよね、姉妹？それが本当なら手を挙げてください。私はあなたを知りません、私の人生であなたに会ったことはありません。二人の黒人の女の子たち。

さて、それは何ですか？それは彼がするだろうと彼が言ったことと全く同じではありませんか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]まさにその通りです。

ここに座っている女性がここを見下ろしています。座って、私を見て。彼女は心臓に問題があります。神様が心の悩みを癒してくれると信じていますか？あなたはそこに座って、「そこに行けたらいいのに」と祈っていました。そうですか？それがそうならば手をこのように振って下さい。祈りの中であなたが言っていることをどうやって知りましたか？

ほら、ただ信じなさい。それがあなたがしなければならないすべてです、信じることです。

97 ここに座っている女性は、癒されなければすぐに死んでしまいます。彼女は癌を患っています。あなたは神が癌を癒されると信じていますか？はい。信じますか？あなたは、少しゆっくりと手を挙げていたので、神があなたが誰であるかを私に教えてくれると信じていますか？グン女史。さて、それが正しければ、そのように手を振って下さい。大丈夫です。家に帰って下さい、イエス・キリストはあなたを元気にしてくれます。

「あなたが信じることができれば、すべてのことが可能です。」

それは私を見ていた、黒い帽子をかぶってそこに座っているこの女性を打ちました。彼女もまた癌を患っています。神があなたを癒してくれると信じていますか？それを心から信じていますか？ミラー夫人に話しています。あなたはそれを信じていますか？私はその女性を知りません、私の人生で彼女に会ったことも見たこともありません、そして天国の神はそれが正しいことを知っています。アーメン。

「信じられれば！」

これは、最後にこの真上に座って頭を下げている黒人の女性です。彼女は勉強していた、彼女は愛する人、彼女が祈っている誰かについて勉強しています。彼女は実際に祈るために来ます…彼のために祈ってもらうためにいいえ、彼はここにいません、それは彼女の夫です。そうです。彼女は…彼はここにいません。彼は家にいます。彼は手術を受けましたね？そうです。彼は副鼻腔のトラブルなどに悩まされていました。それは本当ですよね？彼は大丈夫になるでしょう。あなたの信仰はそれに対して強いものでした。それが本当だと思いますか？アーメン。

98 イエス・キリストが昨日も今日もいつまでも変わらないことが分かりませんか？それらの人々に聞いてください。それは聴衆全体に行き渡りました。彼がここにいると信じますか？あなたはその命を与え蘇らせてくださる力を感じていますか？さて、それはあなたを元気にする神なのです、友の皆さん。信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]

今、あなたは私のために一つのことをしてくれますか？なぜなら、ここにいる何人が病気なのか、手を挙げてみて下さい。さて、5時になります。お互いに手を置いて、ただ…今は一言も言わないで、お互いに手を置いてください。何かしてほしい。

99 ここに座っている男性が、その成長を背負っているとしましょう。神があなたの背中からその成長を取り去ると信じていますか？あなたは神があなたを元気にしてくれると信じていますか？若い人が、私を見ています、彼は通り過ぎるだろうと思っていました。手を挙げてください。そうです。あなたは心から信じています、神はあなたのためにそれを取り去ってくださいます。

ハレルヤ！私はイエス・キリストの御名によって、この聴衆全体に挑戦します！できれば、もし…あなたの良心、それを不信仰に焼き付けたり、挫折させたりしないでください。人の子、人の子が預言的なメッセージの形で、教会に戻って預言し、イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがないように明らかにされることが分かりませんか？それはこの時代まで、その時代を通して行われたことはありません。分かりませんか？その証拠があります。

100 教会とは何ですか？どのようにしてそれに入るのですか？あなたがそこにいるとき、イエス・キリストがそうであったすべて、あなたは神の息子と娘にさえなっているのです。彼はあなたが彼になるかもしれないようにあなたになります。

その事は、あなたがそれを使うのが怖い、あるいはあなたが彼の言葉に協力していないかのどちらかです。さて、それは少し役に立たないでしょう、そして私は—あなたが何をやるかは気にしません。その言葉に完全に入って来なければ、それは決して働くことはありません。彼がこの時代に言って約束したことで、誰が私を非難することが出来るのですか、それは起こりませんでしたか？それなら、あなたの宗派を私に投げつけないでください。それはうまくいかないからです。

ハレルヤ！私は彼がここにいることを知っていると感じています。私は彼(主)がここにおられることを確信しています。私は今、教会にここに座っているすべての人を癒すのに十分な命を与える(よみがえらせる)力があることを知っています。それを信じられますか？さて、あなたは？

あなたは病人のために祈ることを信じますか？イエスが「彼らは病人に手を置くと、彼らは回復する」と言われたと信じていますか？よし、今、お互いに手を置いてください。自分のために祈らないでください。次の人のために祈ってください。彼らはあなたのために祈っています。今、静かにそして敬虔に。

101 主よ、私がおあなたに感謝する方法は、この説教壇に立って、今日の人々の考えに非常に反する言葉を、彼らがそれを「異端」と呼ぶまで、彼らはそれを「霊主義」と呼ぶまで、彼らはそれを「霊主義」と呼ぶことができます。悪霊、彼らがその時代にしたように、「バルゼバブ」。しかし、この壮大な聴衆の真っ只中であなたに会うために、今日の午後、右に曲がって、説教されたことを正確に確認し、それが真実であることを証明してください。

神よ、これらはあなたの民です。-悪魔はマイクを台無しにしようとした、彼は人々の考えを台無しにしようとした、彼は彼らがこれを受け取らないようにしようとした。しかし、とにかく、主よ、彼らはそれを手に入ると信じています。私は彼らのために彼らがそれを理解するようにお願いします。私は彼らがそれを受け取るようにお願いします。主よ、これらの信者たちに、命を与え蘇らせる力を与えてください。彼らが…あなたの来臨を見る時に生きていなければ、その蘇らせる力が終りの時に彼らを引き上げるでしょう。

主よ、その命を与える力が彼らのしていることへの信仰に命を与えることを今すぐ認めてください。信者が信者に手を差し伸べ、肉体から肉体へ、権力から権力へと手を差し伸べた信者がいます。そしてそれは、神の子または神の娘による、神の子による神の力です。神よ、サタンがこの民を解き放ちますように！今日の午後、イエスキリストとして認識された命を与える力の臨在により蘇り、命を与え蘇らせる力によって、彼らが癒されますように。イエス・キリストの御名によって、そうなりますように！

102 あなたが命を与えられたのなら、人々へのあなたの手は彼らの中で命を与え蘇らせる力を持っているのです。あなたはいのちに来ましたか？キリストはあなたにとって現実になりましたか？神の力は現れましたか？あなたはその教会にいますか、神が与えられた教会ですか？どのようにそれにはいったのですか、どのようにあなたがそれに命を与えられたことが分かるのですか？あなたの考え全体、存在全体が今、キリストの中にあります。そしてキリストは人々の真ん中にいて、彼自身が生きていることを証明し、ソドムの時代に彼がここにいることを証明しています。

彼らの手によって、彼らの生活は町で遊ぶもの達から、酔っぱらいから、路上の売春婦から、真の神の聖人へと変えられ、命を与えられていたのです。彼らの手があなたの上に置かれています。彼らは教会にいます、聖霊のバプテスマによって、エリヤの骨になった同じ力です。その同じ力があなたの肩、あなたの手、あなたの頭に、同じ命を与える力を与えています。彼がここに立って、彼が死から蘇り生きていることを証明

し、彼が生きていることを彼自身に示しておられるのです。ここで彼が今、彼がいたときと同じことをしています…?…アーメン!

103 あなたは今彼を信じることができますか?あなたに置かれた彼らの手が敬虔な手であると信じることができますか、今私たちを速め、世界に狂ったように行動させている霊を信じることができますか、それが彼の命を与える力(よみがえらせる力)だと信じていますか?あなたは彼の教会にいと信じて居ますか?そして、もしあなたがそうであり、あなたの上に置かれているそれらの手が神によって命じられた聖なる手であると信じるなら、それから私はイエス・キリストの御名によって、あなたに立ち上がってあなたの癒しを受け入れるように命じます、病気になっているすべての人。

ああ、クリスチャン、あなたは何が起きているのか分かりますか?

その通りの向こうに何百万もの人々がこれらの通りを歩いていることが分かっていますか、今日、それは世において原子飼料以外の何物でもありませんか?あなたは彼らが人々が罪と咎で死んでいて、命が黒くなっていることに気づいていますか? 至る所の教会で、ある種の物事の維持についてのいくつかの小さな講義や何かのために、そしてそれを宗教と呼びます。

104 あなたは死からいのちへとよみがえられ、生きている神のからだにバプテスマを受け、それがあなたの体に命を与え蘇らせ、異言を語らせ、異言を解釈させ、イエス・キリストが私たちの間に現れたことに気づかせましたか?だから、このようなグループでは病気が耐えられなかったのでしょうか。あなたの信仰を彼に行かせ、彼を信じるのです!「主なる神様、私は心から信じています」と言ってください。そうすればあなたは元気になります。

その体に入りたい罪人がここにいますか?手を挙げて、こう言ってください。「私は一度も入ったことがなく、聖霊で満たされたことはありませんが、ブラナム兄弟、今日の午後は確かにそれを望んでいます。私のために祈ってもらえますか?」手を挙げてください。恥じないでください、あなたは彼のご臨在の内(御前)にいます。手を見てください!手を見てください!

さて、聖霊のバプテスマを望んでいる人は、どこにいても、それを望んでいる人は手を挙げてください。

105 今、彼らの近くに立っている聖霊を持っているあなたは、あなたの聖なる奉献された手を彼らの上に置いて下さい。「イエスを死からよみがえらせた聖霊があなたの内に宿るなら、それはあなたの死すべき体を死から生へと蘇らせ命を与えるのです。」それは全身を御霊に服従させます。さあ、頭を下げ、聖霊のバプテスマを望んでいる人々のためにみんなで祈りましょう。そして、私は神が今、あなた方一人一人を聖霊で満たしてくださると信じています。

どうして待つのか?これらの日々のいずれかで、あなたはあまりにも長く待つことになります。これがその時です。もう待たないでください。あなたはここにいて、一晩中滞在して祈ることができるこの宮の中にいます。

親愛なる神様、あなたが再び聖霊を力強い風のように送られ、家全体を満たしてください、あなたが生きておられその民と共におられるということを完全に認識させてくださった今日の午後において、曾そのことを祈ります。イエス・キリストの御名によって。アーメン。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラツパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7